

学 校 名	都立飛鳥高等学校	課 程	定時制	科 コース	普通科（令和5年度入学生） 年次：（3） 学級数：（2）
-------	----------	-----	-----	----------	---------------------------------

[illegible]

学 校 名		都立飛鳥高等学校		課 程		定時制		科 コース		普通科（令和5年度入学生） 年次：（3） 学級数：（2）	
各教科・科目		学 年 類 型		標準 単位 数	主として1年次			主として2年次・3年次・4年次			※科目ご との履修 単位総数
		必履修・選択			必履修	学校必履修	自由選択	必履修	学校必履修	自由選択	
数 学	代 数 演 習		2						2	(2)	0～2
	幾 何 演 習		2						2	(2)	0～2
外 国 語	上級英語		2						2*	(1)	0～4
	Joyful English		2						2	(1)	0～2
	フランス語		2						2	(1)	0～2
	中国語		2						2	(1)	0～2
情 報	情報探究		2						2	(1)	0～2
日 本 語	日本語Ⅰ		2		2◆	(2)					0～2
	日本語Ⅱ		2						2	(3)	0～2
	日本語Ⅲ		2						2	(1)	0～2
共通教科・科目単位数計				20～28	0～2		12～20		0～18		40～
体 育	ス ポ ー ツ 概 論		3						2	(2)	0～2
	ス ポ ー ツ Ⅱ		2						2	(2)	0～2
家 庭	課 題 研 究		2～4						2	(1)	0～2
	保 育 基 礎		2～6						2	(1)	0～2
	服 飾 手 芸		2～4						2	(1)	0～2
文 化 ・ 伝 統 本 土 の 文 化	華 道		2						2*	(1)	0～4
	茶 道		2						2*	(1)	0～4
デキ ザ イ リ ン ア	大学等における学修		1～4						1～4	◎	0～4
専門教科・科目単位数計									0～15		0～22
総合的な探究の時間			3～6	1(2)			2(5)				5～7
自 立 活 動	自 立 活 動		1～7			1	(2)		2	(1)	0～7
ホ ー ム ル ー ム 活 動			各年度1								3～4
生徒一人当たりの履修単位数計			ホームルーム活動以外に年間30単位まで履修可能								74～
習熟度別授業 少人数指導授業			日本語Ⅱ（2単位）の1講座において習熟度別授業を1クラス2展開で実施								
備 考			①必履修は、学習指導要領に定められた教科・科目どおりである。 ②高等学校卒業程度認定試験、校長が認める各種試験について、別に定める規定に従い単位認定を行う。 ③同名科目の増単については、必履修科目、自由選択科目とも、別に定める規定に従い単位認定を行う。 ④1年次相当は、◆のうち2科目を選択履修する。（○または□からそれぞれ1科目ずつ計2科目の選択、または、「日本語Ⅰ」かつ○または□のどちらか1科目の計2科目の選択） ⑤理科については、○▲より3科目を選択履修する。 ⑥芸術については、▲から1科目選択履修する。芸術科目はⅠを履修した後にⅡを履修する。 ⑦体育の2年次以降については、1単位の講座を履修の上、2単位8講座の中から2講座以上を履修し、1年次履修分との合計で8単位以上10単位以下になるようにする。 ⑧「主として2年次・3年次・4年次」の「必履修」にある「公共」および「家庭基礎」は、4修生用の講座である。「公共」は、「政治・経済」、「倫理」と、「家庭基礎」は「課題研究」、「保育基礎」、「服飾手芸」と同時に履修することはできない。 ⑨74単位以上の修得で卒業を認定する。年間10単位以上は、履修申請をする。 ⑩二学期制をとっており、自由選択科目において、半期認定を行う。 ⑪1単位時間を45分とする。 ⑫◎印の大学等における学修について、コミュニケーションアセス講座は年間1単位で最大4単位の単位認定を行う。 ⑬「人間と社会」は1年次の総合的な探究の時間で実施とする（1単位）。 ⑭「地理探究」は「地理総合」の後に履修する。 ⑮「論理国語」、「文学国語」、「国語表現」、「古典探究」は2単位ずつの分割履修とし、4単位履修で履修完了とする。 ⑯*印の上級英語、華道、茶道は、2単位の学習で科目の履修修得とし、最大4単位まで履修修得できる。 ⑰日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、華道、茶道について、ティームティーチングを実施する。 ⑱三修制は、1年次で「公共」「家庭基礎」「理科科目」を履修する。 ⑲四修制は、2年次以降、「公共」「家庭基礎」「理科科目」を履修する。								